

鎌倉ガーディアンズ主催

大西一史 熊本市長 特別講演 熊本地震から学ぶ、鎌倉の防災

平成 29 年 11 月 19 日 (日) 13 時開演 (12:30 開場)

会場：鎌倉商工会議所ホール 入場無料 定員 150 名
当日受付先着順



熊本市長

大西 一史氏

いつ、どこで起こるかもしれない天災に対し、私達はどのように対策を考えるべきでしょうか。昨年 4 月に大きな被害に見舞われた熊本地震は、震源地に壊滅的な打撃を与え、熊本城や各所の文化財を大きく損傷しました。大西一史 熊本市長は、本年を復興元年と位置付け、早くも熊本城修復に着手し、被災地の復興を着実に進めていらっしゃいます。私たちの鎌倉と、歴史の都熊本の共通課題は災害に強いまちづくりと、貴重な文化遺産の保全です。市民と行政、地域が一丸となって備える防災とは？熊本復興の陣頭指揮に立つ大西市長に伺います。



当日会場にて
復興支援募金
受付中！



くまモン
募金箱
あります

KUMAMON'S DONATION BOX

問合せ / 090-6147-3632 (藤井)
080-6809-1545 (片瀬)

協力 / 熊本市 鎌倉商工会議所

大西一史 熊本市長 特別講演

【熊本地震から学ぶ、鎌倉の防災】



熊本市長
大西 一史氏

講演者プロフィール

- 1967年12月9日熊本市生まれ。
- 1992年3月 日本大学文理学部心理学科を卒業後、日商岩井メカトロニクス（株）、内閣官房副長官秘書、熊本県議会議員（5期）などを歴任。
- 2014年12月熊本市長に就任、現在に至る。
- 熊本地震に際しては、市長自らツイッターを駆使し、市民への積極的な呼びかけや情報収集を行うなど、陣頭指揮を執られた。
- 熊本城再建の最高責任者。
- ☆ 大西熊本市長の関東地方での講演はこれまで2回しか開催されていません。今回の鎌倉講演は、大変貴重な機会です。

鎌倉ガーディアンズと熊本市との絆



鎌倉ガーディアンズ
代表：大津定博

- 鎌倉ガーディアンズとは、鎌倉市から花火大会の市民による警備を依頼されたことを機に結成されたボランティア団体（代表：大津定博 会員数120名）。オバマ大統領鎌倉訪問の際には警護ボランティアを担い民間初の県警本部長表彰を受賞。
- 東日本大震災の被災地へ現地視察ツアーを企画。170名の鎌倉市民を同行しツアーを催行。被災地の実状を見ることで防災意識をさらに高めた。
- 昨年発生した熊本地震直後、ボランティア活動をするために大津代表が現地へ赴いた。さらに関東から一刻も早い熊本復興支援を行うために5月に大船まつりで募金活動を実施。夏には大船まつりの田子実行委員長とともに、大西熊本市長へ義援金を直接手渡した。今年はいくまモンを招いて復興支援に努めた。これらの活動は熊本市との太いパイプと信頼関係を築いた。
- 本年2月に熊本防災ツアー実施のため現地へ下見訪問を行う。残念ながら7月8日実施予定だった熊本防災ツアーは、九州北部豪雨災害に見舞われ中止したが大西熊本市長のご厚意により、ツアー時に予定していた市長講演をこの鎌倉で実現できることに。



左2枚：
2015年2月、東日本大震災の被災地・南三陸町を訪問。下：大川小学校で犠牲になった児童の保護者を囲んで。



右中央：
昨年5月、熊本市長を表敬訪問。右上・左：今年2月、熊本復興支援ツアーの下見で熊本城を訪れた。